

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成24年11月22日(2012.11.22)

【公表番号】特表2012-509171(P2012-509171A)

【公表日】平成24年4月19日(2012.4.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-016

【出願番号】特願2011-537474(P2011-537474)

【国際特許分類】

B 0 1 D	67/00	(2006.01)
B 0 1 D	71/68	(2006.01)
B 0 1 D	71/64	(2006.01)
B 0 1 D	71/56	(2006.01)
B 0 1 D	71/30	(2006.01)
B 0 1 D	71/50	(2006.01)
B 0 1 D	71/48	(2006.01)
B 0 1 D	71/26	(2006.01)
B 0 1 D	71/28	(2006.01)
B 0 1 D	71/12	(2006.01)
B 0 1 D	71/40	(2006.01)
B 0 1 D	69/12	(2006.01)
B 3 2 B	5/18	(2006.01)

【F I】

B 0 1 D	67/00
B 0 1 D	71/68
B 0 1 D	71/64
B 0 1 D	71/56
B 0 1 D	71/30
B 0 1 D	71/50
B 0 1 D	71/48
B 0 1 D	71/26
B 0 1 D	71/28
B 0 1 D	71/12
B 0 1 D	71/40
B 0 1 D	69/12
B 3 2 B	5/18

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月4日(2012.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

微多孔性膜を形成する方法であって、

支持体上に複数のドープ配合物をキャストして、第1主表面を有する多層シートを得ることと、

水蒸気が前記第1主表面内に拡散するように、前記多層シートを第1相対湿度レベルに

さらすことと、

微多孔性膜を得るために追加の水蒸気が前記多層シート中に拡散して相分離が生じるよう、前記多層シートを、前記第1相対湿度レベルより大きい第2相対湿度レベルにさらすことと、

前記微多孔性膜を洗浄することと、

前記微多孔性膜を乾燥させることと、
を含む、方法。

【請求項2】

複数の孔を個別に有する第1ゾーン及び第2ゾーンを含むマルチゾーン微多孔性膜であつて、

前記第1ゾーンの平均孔径は前記第2ゾーンの平均孔径より大きく、

前記マルチゾーン微多孔性膜の水分流動率測定値が、少なくとも3.0001m^h/p
s i (0.441m^h/p a)であり、

前記マルチゾーン微多孔性膜の前進流バブルポイント測定値が、5p s i (34kPa)
未満の第1ゾーン圧力ピーク及び15p s i (103kPa)未満の初期バブルポイント圧力測定値を含む、マルチゾーン微多孔性膜。

【請求項3】

単一ゾーン微多孔性膜に積層された請求項2に記載のマルチゾーン微多孔性膜を含み、前記单一ゾーン微多孔性膜は前記第2ゾーンに隣接して積層されており、前記单一ゾーン微多孔性膜の平均孔径が前記第2ゾーンの平均孔径より小さい、微多孔性膜の組み合わせ。